

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 日立市立大久保小学校

担当教諭名 岡崎裕美

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成 24年 2月 10日 (金)	10:40 ~11:50
対象学年と人数	6学年 104名 (3クラス)	
派遣講師名と出身国	・ラン・シンゴン(中国) ・マスクート・キャスマイー・セイエド・エブアハム(イラン)	
活動の内容	・母国語のあいさつ、自己紹介 ・イラン、中国の紹介(学校の様子、国の生活の様子) ・質問タイム、講師の方とのふれあい給食	
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 楽しい時間を過ごすことができました。直接お話しを聞くことで、子ども達も、その国に関しては興味、関心を高めることができました。	
生徒・保護者等参加者の感想	・中国とイランの文化について知ることができて身近な国になった。 ・中国の学校の様子を話してくださったのが、大変厳しいものだということがわかりました。 ・イランは日本より4.4倍も 広いのに人口は少ないこと、イスラム教徒で、1日に何回もお祈りしたり、ぶた肉やお酒はとらないことがわかった。	
先生の感想	映像資料をたくさん用意してくださったので、わかりやすかった。(中国) 又、イランの方は慣れていてわかりやすく子ども達の興味を引きつけるよう話し方を工夫してくださった。時間が午後の行事の関係で30分ずつと短かったのが残念。十分な打ち合わせ、綿密にとっていきたい。	

